

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コーセー

コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR課長

(氏名) 中田 仁典

TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	40,601	△3.0	487	△72.2	381	△83.0	△575	—
21年3月期第1四半期	41,854	—	1,754	—	2,246	—	492	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△9.92	—
21年3月期第1四半期	8.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	166,071	103,535	58.7	1,679.65
21年3月期	166,920	104,468	59.1	1,699.92

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 97,499百万円 21年3月期 98,676百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	88,700	0.3	4,700	2.1	4,800	△1.5	1,800	13.7	31.01
通期	180,000	1.1	12,500	1.6	12,600	4.8	5,900	24.4	101.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	60,592,541株	21年3月期	60,592,541株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	2,544,897株	21年3月期	2,544,823株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	58,047,693株	21年3月期第1四半期	58,480,853株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）

事業区分	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品	31,273	74.7	29,472	72.6	△1,801	△5.8
コスメタリー	10,053	24.0	10,748	26.5	695	6.9
その他	528	1.3	381	0.9	△146	△27.8
売上高計	41,854	100.0	40,601	100.0	△1,253	△3.0

区分	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	1,754	4.2	487	1.2	△1,267	△72.2
経常利益	2,246	5.4	381	0.9	△1,864	△83.0
四半期純利益	492	1.2	△575	△1.4	△1,068	—

当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）における当社グループの業績につきましては、コスメタリー事業は伸長したものの、化粧品事業とその他の事業が前年を下回ったため、売上高は40,601百万円（前年同期比3.0%減）となりました。なお、海外売上高の為替の影響を除くと前年同期比1.7%減となります。

利益につきましては、売上高が減少した一方で営業費用をほぼ前年同期並みに計上したため、営業利益は487百万円（同72.2%減）、経常利益は381百万円（同83.0%減）となりました。四半期純利益は、子会社配当に係る法人税等の発生もあり、575百万円の損失（前年同期は492百万円の利益）となりました。

化粧品事業につきましては、国内では、化粧品専門店や百貨店で扱う高級品の育成に努めたほか、カウンセリング販売に力を注ぎました。海外においては、新たなブランドの導入や取扱店舗の拡大を図りました。しかしながら、国内個人消費の低迷や為替の影響もあり、当事業の売上高は29,472百万円（前年同期比5.8%減）、営業利益は2,239百万円（同19.5%減）となりました。

コスメタリー事業につきましては、新製品の投入などブランドの活性化に加え、積極的な広告宣伝・販売促進活動を実施しました。その結果、当事業の売上高は10,748百万円（同6.9%増）となりましたが、広告宣伝費を先行投資した影響もあり、営業損失は1,030百万円となりました。

その他の事業につきましては、相手先ブランド製品に関する受注生産の受託高減少等の結果、売上高は381百万円（同27.8%減）、営業利益は65百万円（同47.6%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ849百万円の減少となりました。受取手形及び売掛金の減少1,637百万円、有価証券の減少3,522百万円、商品及び製品の増加1,004百万円、仕掛品の増加328百万円、原材料及び貯蔵品の増加1,565百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ83百万円の増加となりました。支払手形及び買掛金の増加3,071百万円、未払法人税等の減少1,437百万円、未払費用の減少3,156百万円、退職給付引当金の減少319百万円等によるものであります。

なお、有利子負債残高は4,631百万円、デット・エクイティ・レシオは0.05倍となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月30日に発表しました連結業績予想は変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、営業循環過程から外れた滞留又は処分見込等の棚卸資産で前連結会計年度末において帳簿価額を処分見込価額まで切り下げているものについては、前連結会計年度末以降に著しい変化がないと認められる限り、前連結会計年度末における連結貸借対照表価額で計上する方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、親会社及び一部の連結子会社において、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるものについては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,175	21,787
受取手形及び売掛金	22,407	24,044
有価証券	23,011	26,534
商品及び製品	12,553	11,549
仕掛品	1,590	1,262
原材料及び貯蔵品	10,599	9,034
繰延税金資産	5,019	4,637
その他	2,803	2,194
貸倒引当金	△295	△283
流動資産合計	99,866	100,760
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,762	31,367
減価償却累計額	△17,745	△17,461
建物及び構築物(純額)	14,016	13,905
機械装置及び運搬具	13,733	13,550
減価償却累計額	△11,590	△11,463
機械装置及び運搬具(純額)	2,142	2,087
工具、器具及び備品	27,098	26,344
減価償却累計額	△21,556	△21,057
工具、器具及び備品(純額)	5,541	5,286
土地	17,693	17,701
リース資産	126	114
減価償却累計額	△21	△13
リース資産(純額)	105	100
建設仮勘定	65	214
有形固定資産合計	39,564	39,296
無形固定資産		
ソフトウェア	1,687	1,924
その他	1,065	1,081
無形固定資産合計	2,753	3,005
投資その他の資産		
投資有価証券	8,161	7,958
繰延税金資産	12,435	12,610
その他	3,597	3,615
貸倒引当金	△307	△326
投資その他の資産合計	23,887	23,858
固定資産合計	66,204	66,159
資産合計	166,071	166,920

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,258	14,187
短期借入金	4,518	4,485
リース債務	30	28
未払金	5,823	6,062
未払費用	4,176	7,332
未払法人税等	540	1,978
未払消費税等	660	327
返品調整引当金	2,001	2,116
その他	2,550	681
流動負債合計	37,560	37,199
固定負債		
リース債務	81	79
退職給付引当金	20,959	21,279
役員退職慰労引当金	3,888	3,845
その他	46	48
固定負債合計	24,975	25,252
負債合計	62,535	62,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,390	6,390
利益剰余金	93,240	94,977
自己株式	△7,229	△7,228
株主資本合計	97,251	98,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	243	145
為替換算調整勘定	4	△456
評価・換算差額等合計	248	△311
少数株主持分	6,035	5,791
純資産合計	103,535	104,468
負債純資産合計	166,071	166,920

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	41,854	40,601
売上原価	10,574	10,551
売上総利益	31,279	30,050
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,822	2,557
販売促進費	9,381	8,527
運賃及び荷造費	1,321	1,343
給料及び手当	9,630	9,311
退職給付費用	212	407
福利厚生費	1,693	—
法定福利費	—	1,212
減価償却費	632	640
その他	4,829	5,562
販売費及び一般管理費合計	29,524	29,562
営業利益	1,754	487
営業外収益		
受取利息	84	71
受取配当金	79	41
為替差益	302	—
雑収入	62	67
営業外収益合計	528	179
営業外費用		
支払利息	29	15
為替差損	—	266
雑損失	8	3
営業外費用合計	37	285
経常利益	2,246	381
特別利益		
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	—	8
投資有価証券売却益	16	—
特別利益合計	16	8
特別損失		
固定資産処分損	18	29
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	18	29
税金等調整前四半期純利益	2,244	361
法人税、住民税及び事業税	989	945
法人税等調整額	449	△273
法人税等合計	1,439	672
少数株主利益	313	265
四半期純利益又は四半期純損失(△)	492	△575

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,244	361
減価償却費	1,187	1,280
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	55	△8
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△565	△319
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	85	42
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△240	△115
固定資産処分損益 (△は益)	18	28
受取利息及び受取配当金	△163	△112
支払利息	29	15
為替差損益 (△は益)	△200	92
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16	0
売上債権の増減額 (△は増加)	2,174	1,797
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,213	△2,742
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,887	2,196
その他の資産の増減額 (△は増加)	△793	△428
その他の負債の増減額 (△は減少)	△500	△629
小計	3,988	1,460
利息及び配当金の受取額	156	92
利息の支払額	△20	△25
法人税等の支払額	△4,100	△2,391
営業活動によるキャッシュ・フロー	24	△863
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100	—
有価証券の取得による支出	△7,488	△9,494
有価証券の売却及び償還による収入	9,982	5,494
子会社株式の取得による支出	—	△114
有形固定資産の取得による支出	△1,888	△951
有形固定資産の売却による収入	1	8
無形固定資産の取得による支出	△425	△132
投資有価証券の取得による支出	△229	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,265	3
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	1	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,319	△5,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	257	36
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2,439	△0
配当金の支払額	△1,180	△1,160
少数株主への配当金の支払額	△32	△32
その他	△0	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,396	△1,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	△335	114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,389	△7,097
現金及び現金同等物の期首残高	34,093	39,066
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,704	31,969

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	化粧品事業 (百万円)	コスメタリー 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	31,273	10,053	528	41,854	—	41,854
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	516	516	(516)	—
計	31,273	10,053	1,044	42,371	(516)	41,854
営業利益又は営業損失(△)	2,783	△386	44	2,441	(686)	1,754

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	化粧品事業 (百万円)	コスメタリー 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,472	10,748	381	40,601	—	40,601
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	595	595	(595)	—
計	29,472	10,748	976	41,196	(595)	40,601
営業利益又は営業損失(△)	2,239	△1,030	65	1,274	(786)	487

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は、内部組織管理上採用している区分によっております。

(化粧品事業) 主要製品：コーセー・ボーテ ドコーセー・コスメデコルテ・プレディア・
インフィニティ・ジルスチュアート・クリエ・アルビオン・
製商品輸出・海外生産品

(コスメタリー事業) 主要製品：ファシオ・エルシア・サロンスタイル・ソフティモ・
ステーブノル コレクション・リンメル

(その他の事業) 主要製品：アメニティ製品・不動産賃貸・原材料輸出

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「日本」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。